

平成22年度公開交流会のお知らせ

拝啓

会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、いしかわIBD結の会の運営にご協力賜わり厚くお礼申し上げます。さて、今年も秋涼の頃に公開交流会を開催することになりました。皆さんから戴いた御意見からIBD治療から漢方はどのようなものなのか、矢口邦子先生（金沢大学附属病院 薬剤師）・北村和哉先生（金沢大学医学系研究科 准教授）を招いて勉強することになりました。是非、公開交流会に参加いただき情報を共有しましょう。なお、グループ交流会や難病個別相談会も予定しておりますので、会員でないIBDの友人やご家族にも声をかけて頂き、大勢の皆様でご参加くださるようお願いいたします。

敬具

記

日時 平成22年9月5日（日） 13:30～17:00
場所 石川県リハビリテーションセンター 4階 大研修室
金沢市赤土町二 13-1（済生会金沢病院となり） TEL 076-266-2860
参加費 無料 ※入会を希望される方は、年会費 1,000 円をお納め下さい
主催 いしかわIBD結の会
共催（予定） 金沢大学附属病院炎症性腸疾患センター、石川県難病相談・支援センター
後援（予定） 味の素製薬株式会社、株式会社大塚製薬工場、杏林製薬株式会社、
協和発酵キリン株式会社、田辺三菱製薬株式会社、テルモ株式会社、
三井生命保険株式会社、株式会社ヤクルト北陸（五十音順）

プログラム（予定）

- 13:30～ 公開講演会『IBDと漢方』
- ・「漢方とは」（仮題） 講師：矢口邦子先生（金沢大学附属病院 薬剤師）
漢方の基本的な考え方や利用の仕方、効能などを説明していただきます
 - ・「IBD治療と漢方」（仮題） 講師：北村和哉先生（金沢大学医学系研究科 准教授）
IBD治療の観点から、漢方はどのようなものでどのような利用が可能か？教えていただきます
- 14:50～ 最新情報の紹介（共催機関・後援企業各社）とフリー交流タイム
- 共催機関・後援企業各社による最新情報の紹介と展示・体験コーナー閲覧など
質問用紙の記入（講演会の内容に限らず、さまざまな質問を記入下さい）と回収
- 15:20～ 質疑応答タイム
- 《アドバイザー：金沢大学附属病院炎症性腸疾患センター、石川県難病相談・支援センター》
質問用紙をもとに、講師の先生やアドバイザーをはじめ、皆さんでディスカッションします
- 16:00～ グループ交流・相談会
- 《アドバイザー：金沢大学附属病院炎症性腸疾患センター、石川県難病相談・支援センター》
- ・患者交流会（潰瘍性大腸炎、クローン病、患者家族の各グループ）
 - ・難病個別相談会
 - ・後援企業による展示・体験コーナーおよび保険相談会
- 17:00 終了予定